



# あなたに役立つ、改革のプロ。

*Human History*

1976年1月4日生まれ。42歳。

参議院議員1期。党青年委員会副委員長、同大阪府本部副代表。

元財務大臣政務官。公認会計士、税理士。米国公認会計士(デラウェア州)。

## 行政のムダ 見逃さない実力派

日米両国で活躍した公認会計士として、不正やムダを見逃さない確かな目を持つ。米国では2008年のリーマンショックに遭遇。苦境にあえぐ企業や労働者に寄り添い、再建への道を共に歩んだ実力派。鍛え抜かれた“世界水準”の問題解決能力で、初当選以来、行政のムダに鋭く切り込んできた。

## 「一人のために」。 揺るぎない信念

少年期から、聴覚障がいのある祖母や難病と闘う母をそばで支えた経験から、誰もが暮らしやすい街づくりへの思いは人一倍。バリアフリー法改正や医療費助成の対象となる難病指定の拡大などに尽力した。「一人のために政治ができるることは、まだまだある」。その信念は、揺るぎない。



### 幼少時代

難病の膠原病を患う母を支え、“一人”に寄り添う心をつちかいました。(左が本人)



### 学生時代

1994年、創価大学経営学部に入学。猛勉強の末、公認会計士に現役合格。(右端が本人)



### 公認会計士時代

アメリカ・オハイオ州の世界4大会計事務所に3年間駐在し、奮闘。(真ん中が本人)

参議院議員  
大阪選挙区

杉  
ひさたけ



公明党大阪府本部  
公認ギャラクター  
ミエル君



## あなたに役立つ、改革のプロ。

日本は少子高齢化、人口減少が急速に進み、自然災害も頻発しています。私たちが暮らす大阪においても、高齢者支援の充実や子育て世代の負担軽減、防災・減災対策など、待ったなしの課題が数多くあります。いま、政治に求められることは、税金のムダ遣いを省き、本当に必要なところにお金を回すことです。これまで取り組んできた「財政の見える化」をさらに推し進め、“元気な大阪”の構築へ全力で働いてまいります。

LINE@



Twitter  
@hisatake\_sugi

Facebook  
杉 ひさたけ

<http://sugi-hisatake.com>

杉ひさたけ

検索

# 希望あふれる暮らしへ

## 生活の安全・安心を守る

### 軽減税率を導入

生活に必要な飲食料品全般の税率を低く抑える「軽減税率」。自民党や財務省と粘り強く交渉を重ね、消費税10%引き上げと同時の導入を実現。商店などへの対応レジの導入・改修費の補助や納税事務の簡素化も実現した。

### 教育の無償化、進学支援が前進

幼稚園、認可保育所、認定こども園等の費用を無償化(2019年10月開始予定)。私立高校の授業料の実質無償化(2020年度までに)や、大学・専門学校生の給付型奨学金の拡充(2020年4月から)など、「教育負担の軽減」が大きく前進。

### 配偶者控除の年収要件見直し

満額38万円の控除が受けられる配偶者の年収要件を、103万円以下から150万円以下に引き上げ。

## 財政の「見える化」でムダ削減

### 3年連続1000億円の削減

国の予算の使い道を点検する「行政事業レビュー」の改善に尽力。2015年度からは3年連続で、予算の概算要求段階から1000億円のムダが削減。

### 新地方公会計制度の導入

地方自治体の新たな公会計制度の導入に貢献。財政状況を的確に把握でき、社会保障の充実や老朽化が進む公共インフラの維持・管理などにつながると期待される。



## 中小企業の悩みに寄り添う

### よろず支援拠点を推進

すべての都道府県に設置されている、ワンストップ(1カ所)で中小企業、小規模事業者の経営課題の相談に応じる「よろず支援拠点」の創設を推進。

### 事業承継税制の拡充しょうけい

事業承継税制の抜本拡充を推進。承継時の資金負担を実質ゼロに。

### 固定資産税を最大ゼロに

生産性向上させる新規設備投資の固定資産税を、自治体の判断で最大ゼロに下げられるように後押し(2020年度までの3年間限定)。賃上げした企業の減税制度拡充も推進。

Kansai  
KOMEI  
Journal  
関西公明ジャーナル

公明党

2018.号外

平成30年 大阪版  
発行所:  
公明党大阪府本部宣伝局  
〒550-0013  
大阪市西区新町4丁目10番4号  
TEL 06-6532-7071  
FAX 06-6532-7055  
E-mail:osaka@komei.jp